

2007年8月22日

株式会社日本触媒

## 愛媛工場アクリル酸プラント停止及び姫路製造所第7系列アクリル酸プラント新設

株式会社日本触媒（本社：大阪府中央区、社長：近藤忠夫）は、住友化学株式会社との事業交換により2002年4月に同社から取得した愛媛工場の年産8万トンのアクリル酸プラントを2007年末までに停止すること、並びに当社姫路製造所（兵庫県）において2009年末完工予定で年産8万トンの第7系列目のアクリル酸プラントを建設することを決定いたしました。

標記のスクラップアンドビルドを行う理由は、以下の通りです。

- ・2006年12月から商業運転を開始した姫路製造所第6系列アクリル酸プラント（年産16万トン）が順調に立ち上がったこと
- ・愛媛工場のアクリル酸プラントが老朽化により修繕費用が年々増加していること
- ・2010年以降の姫路製造所における高吸水性樹脂を中心とするアクリル酸誘導品の増強を見据え、より一層のシナジー効果を出すため

なお、愛媛工場のアクリル酸プラントは、停止後除却し、解体することといたします。

<ご参考：当社グループのアクリル酸生産能力>

2007年	愛媛アクリル酸プラント停止前	国内	年産46万トン、海外	年産16万トン	計	年産62万トン
2007年末	愛媛アクリル酸プラント停止後	国内	年産38万トン、海外	年産16万トン	計	年産54万トン
2009年末	第7系列アクリル酸プラント稼動後	国内	年産46万トン、海外	年産16万トン	計	年産62万トン

以上

本件に関するお問合せ先

総務部広報グループ 03-3506-7477